



第 97号 2015 年 7月 14 日 発行 島田療育センター支援部ピコピコルーム

http://www.shimada-ryoiku.or.jp/piko/index.html

ピコピコルームに G=Talk が来ました!

G-Talk とは、音声でメモがとれる音声メモペンです。音声をペンに記録して、それをドット・シート(特殊なシール)に録音しておくことができます。

例えば、絵本に活用してみます。1 ページごとにドット・シートを張ります。1 ページ読んで G-Talk に録音して、ドット・シートに内容を記録させます。次回からは、ドット・シートのところに G-Talk の先端を当てると、音声を再生してくれます。簡単に普通の絵本が"音の出る絵本"に変わります。

某塾の教材にも似たものがありますが、G-Talk は好きなものを録音して、好きな場所で再生できる利点があります。



▲ G-Talk



▲ ドット・シート



▲ ドット・シートをペン先でタッチ すると、録音した音声が再生 される

ピコピコルームでは、その利点を生かし、デモを行っています。ピコピコルーム 内にドット・シートをあちらこちらに貼ってあります。是非、G-Talk を借りて、ドット・シートを見つけてください。G-Talk を当てて、どんな音声が入っているか試してください。ドット・シートは、爪の大きさぐらいで小さいですので、注意して探してみてください!!

まだまだ、みなさんが楽しめる活用の仕方を考えています。お楽しみに!(^^)! この G-Talk は、ピコピコにゅーす第 95 号で紹介しました"ATAC(エイタック)"の研修で、ピコピコルームのスタッフが見つけてくれたものです。研修会場では、講習と同時に電子情報支援技術(e-AT)とコミュニケーション支援技術(AAC)の展示も行われていました。

そのブースの一つ、生田教授(大妻女子大)が展示していた G-Talk に出会いました。生田教授の熱心な説明といろいろな可能性を秘めた G-Talk を療育に活用してみたくなりました。ATAC 後、生田教授が当センターの近くの大学に努めている御縁もあり、再びお会いして G-Talk を活用できるチャンスを得たのです。

ちなみに、G-Talk はアマゾンでも販売(Y=9,720)されています。["G-TALK"全部大文字で検索すると、"無線機"が出てくるので注意して下さいねM(L)m] (PT 岸野)

平成 27 年度 ピコピコメンバー協介

平成 27 年度の各病棟、リハビリ各科のピコピコルーム委員をご紹介 します。 イベントや病 棟活動に関わっていきますので、どうぞよろしくお 願いいたします!

療育部 牧田 千秋



ピコピコルームにある機器 とノウハウを使用して、行事 や日々の生活・活動に活かせ たいと思っています。よろし くお願いいたします。

第 1 病棟 柏木 亜有菜



このたび1病棟のピコピコ 委員になりました柏木亜有菜 です。活動の中で色々なピコ ピコの機材やおもちゃ等を取 リ入れていけたらと思いま す。宜しくお願いします。

第2病棟 横山 務



2病棟の利用者様にピコピ コルームの道具を使って楽し んでいただけるようがんばり ます。よろしくお願 いします。

第3病棟 田中 洋樹



3 病棟ピコピコ委員の田中 です。利用者様も職員も一緒 に楽しめるような活動ができ るよう、頑張っていきたいと 思います。よろしくお願いし ます。

第5病棟 椛田 武志



5 病棟の椛田です。好きなこ とはゲームをすることやパソ コンをいじることです。もっ と IT 機器を勉強して皆さんと 一緒にできるように頑張りま

第6病棟 谷合 典子



6 病棟ピコピコ委員の谷合 です。利用者様と楽しめる活



動を頑張って行き たいと思います。

第7病棟 石井 郁



ピコピコ委員も 2年目になります が、相変わらず機材



の設置には悪戦苦闘していま す。頑張っていきましょう。

デイケアセンター 栗山 安治

す。よろしくお願いします。



以前 1 病棟でピコピコ委員 をしていました。とっても久 しく離れていたところデイケ ア配属になり、また戻ってま いりました。それでもコンピ ュターは苦手であります。

理学療法科 岸野 栄一



理学療法の視点からの活用 やアイデアを出していきたい と思います。

iPad 大好きで す。よろしくお 願いします。



作業療法科 太田 安紀



初めまして、作業療法士の 太田 安紀と申します。 おもしろいアプリを

皆様に紹介できるよ うに頑張ります!

言語聴覚療法科 黒柳 絢太



今年で2年目となります、 ST 黒柳です。ST として、より 充実したコミュニケーション へのヒントを見つけていきた

いです。

臨床心理科 和田 聡美



余暇の幅を広げたり、楽し く学習できるような IT 機器の



活用の仕方をご 紹介できるよう に、がんばりたい と思います!

支援部 神田 水太



病棟活動やリハビリ訓練で 役立つ機器やソフトを導入し ていきたいと思いますので、 よろしくお願いします。